



# より早く、より広く 地域へ防災情報を届けるために

台風や地震などの災害が発生する恐れがあるとき、本市では防災スピーカーや電子メールなど、さまざまな手段で緊急情報を発信します。

災害時には、災害の大きさや避難情報をできるだけ早く、正確に知ることが、その後の安全につながります。

今回は、本市が発信するさまざまな情報伝達手段についてお知らせします。

## 防災スピーカー（同報系防災行政無線）

市内90カ所に防災スピーカーを設置し、平成25年4月1日から運用を開始しています。

※4月13日早朝、淡路島を震源とした最大震度6弱の地震が発生した際に、緊急地震速報を放送しました。

### ■ 配信する情報

- ・ 緊急地震速報や津波警報などの緊急的な対応を要する防災気象情報
- ・ 弾道ミサイル情報や大規模テロ情報などの有事情報
- ・ 避難勧告や避難指示などの情報

### ■ 特徴

- ・ 屋外スピーカーの音声で、緊急情報を伝えます。
- ・ 全国瞬時警報システム（Jアラート）を受信したときは、自動的に起動して緊急情報を伝えます。

防災スピーカーは、主に屋外にいる方に対して、緊急情報を伝えるための設備ですが、風向きなどの気象条件や地形などの条件によって、放送が聞き取りにくい場合があります。そのため、放送が聞き取れなかったときなど、再度、放送の内容を確認したい場合は、電話で放送内容を聞くことができます。

防災スピーカーの放送内容確認サービス ☎059-383-8007